除雪事業者への支援を

質問　除雪事業を受託する建設業者と市が、安定的に除雪事業を維持できるようにしていかなければならない。課題を共有すべきである。

市長　今年度の取組みとして、意見交換会を実施する。事前の巡回や道路環境整備などについて、課題を明確にしていきたい。

質問　もっとも懸念されるのが将来的なオペレーターの不足である。業者の努力だけでは確保は難しく、市としても手を打つべきである。

市長　オペレーターの必要な人数や年齢などを把握していきたい。厚生労働省が実施している一般教育訓練の教育訓練給付金制度を今年度から活用したい。

飼い主のいない猫への対策を

質問　飼い主のいない猫に悩まされている地域や家庭がある。地域猫活動も解決のための方策の一つと考える。不妊去勢手術への助成も有効である。保健所と連携し、進めるべきと考える。

市長　気運の醸成や関係する方々との合意形成をどのような形で図っていくかが課題で、現段階では時期尚早と考えている。保健所との連携は図っていきたい。

飯坂（いいざか）　一也（かずや）　議員（公明党）

市民の生活を守る除雪作業に感謝

妊産婦タクシー助成を

質問　妊婦さんの約半数が市外での出産を余儀なくされている。安心して通院できる環境づくりについて伺う。

市長　妊産婦交通費支援事業として二種類のタクシー助成券を交付する。通院には1万円分を、出産など緊急時には自己負担2千円を超えた額を助成する。

質問　産前産後ケアの検討状況について伺う。

市長　産後ケア事業として宿泊型1床、通所型2床を総合水沢病院に委託する。訪問は保健センターの助産師が対応する。

LGBTへの理解を

質問　第2次奥州市男女共同参画計画の中に「性的少数者LGBTについて理解や認識不足から差別や偏見が生じている」と記載され、相談体制の充実に努めるとされている。具体的取組みについて伺う。

市長　LGBTの方々からの相談にスムーズに対応できるよう、専門機関との連携体制を整えつつ、専門窓口の周知を図っていく。市民や職員研修に取り組む。

【出典】「先生に知ってほしいＬＧＢＴセクシャルマイノリティＳＯＧＩ」（中塚幹也書）

求められるＬＧＢＴへの対応

男女混合名簿の活用を

質問　小中学校におけるLGBTについての理解を深める取組み、男女混合名簿の使用状況を伺う。

教育長　文科省からの通知に沿い、教員向けの資料を基に理解を図っている。混合名簿の使用は小学校8校。検討中が小学校6校、中学校2校である。必要に応じて活用を検討する。

阿部（あべ）　加代子（かよこ）　議員（公明党）